

上倉高架橋工事（新幹線本体工事）

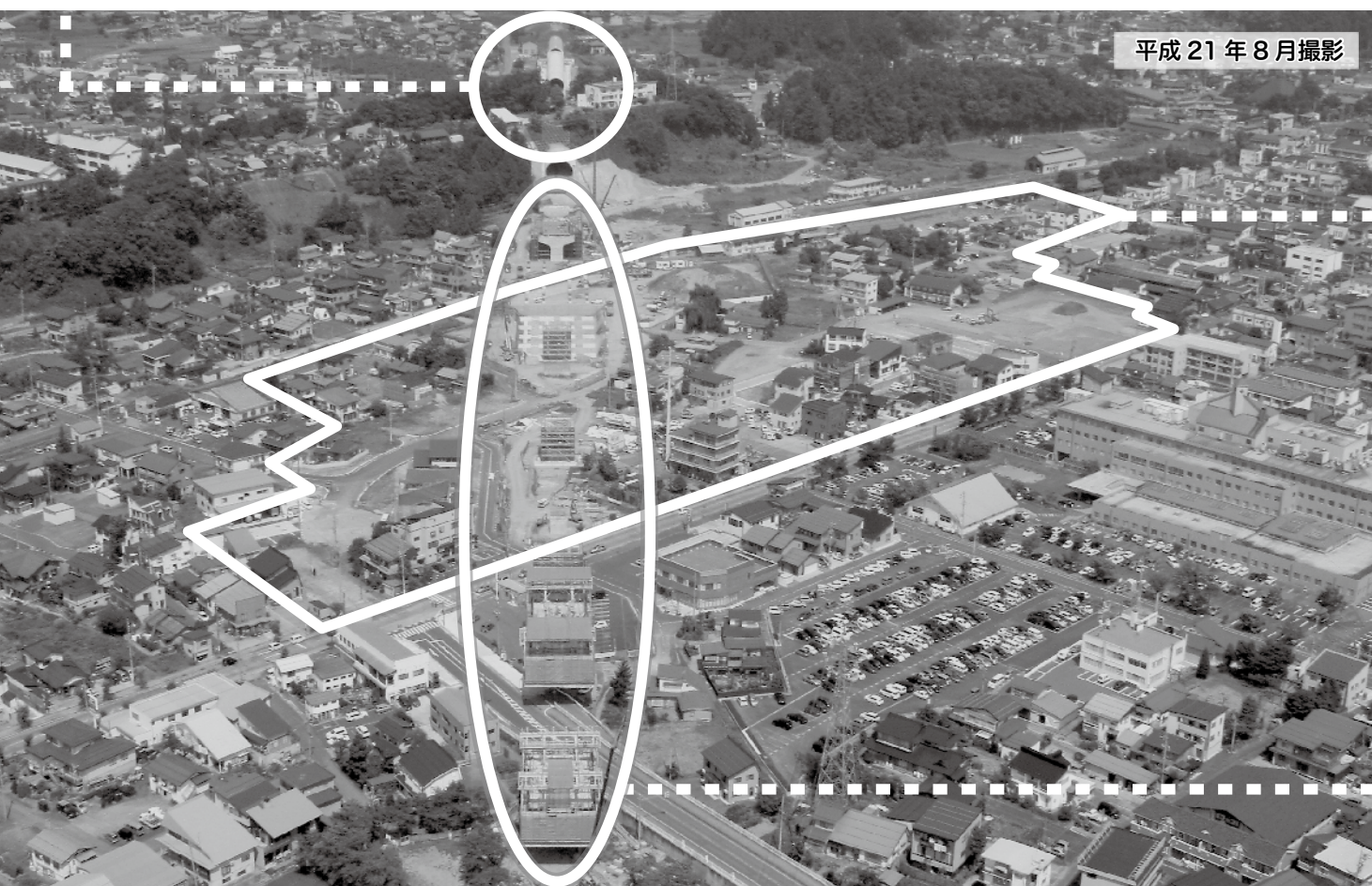
長峰トンネルから飯山トンネル入口までの 415 m の区間の工事です（長峰トンネル含む）。斑尾線の上に高架橋がかけられ、全体の姿がほぼ見えてきました。長峰トンネル出口から飯山トンネル入口までの区間は、積雪に対応するため「覆い（スノーシェルター）」が施工されます。

完成イメージ



⑤斑尾線の上には高架橋がかけられ、工が進んでいます。

⑥現在の工事の様子（長峰トンネルから飯山トンネル方面に向かって撮影）



平成 21 年 8 月撮影

■新幹線飯山駅はどの場所にできるの？

新幹線飯山駅は、スワロースキー工場跡地付近を中心とした、全長 120 メートルの大きさ（ホームを含めると 310 メートル）となる予定です。駅舎の外観デザインは、飯山市の要望をふまえ、鉄道・運輸機構がいくつかの案を作成。その中から最終的なデザインが決定されます。

この駅舎には、飯山市が整備する待合所・観光案内所・新幹線駅上階へのエスカレーターなどの機能を持つ施設が合築されます。



⑦新幹線飯山駅の建設予定地。（写真は駅予定地から上倉方面に向かって撮影。10 月 5 日現在）

⑧飯山線線路沿いの新しい在来線駅予定地では、既に移設統合のための工事が始まっています。



北陸新幹線飯山駅開業まであと 5 年 市内で行われている工事の状況をお知らせします

平成 26 年度末開業予定の北陸新幹線飯山駅。市内では新幹線軌道本体の建設工事や、土地区画整理事業が進められており、新幹線開業に向け変わりゆく様子が実感できるようになってきました。今回は、市内で行われている工事の状況をお知らせします。

■新幹線の工事は誰が行っているの？

現在行われている新幹線開業に向けた工事のうち、新幹線が実際に走る軌道本体（例：飯山トンネル、橋脚・高架橋等）の工事は鉄道建設・運輸施設整備支援機構が行い、新幹線飯山駅周辺整備事業（例：土地区画整理事業など）は飯山市が行っています。

新幹線飯山駅周辺整備事業

飯山市では、北陸新幹線飯山駅開業に向け、新幹線飯山駅周辺地区を中心に土地区画整理事業や駐車場・駅前広場、駅舎との合築施設、JR 飯山駅移設統合などの事業を行っています。

現在は土地区画整理事業が行われており、道路・上下水道・宅地造成と共に、区域内の皆さんのご理解ご協力により住宅等の移転が進められています。また今年度は、住宅地内の区画道路に加え、新幹線駅前広場に通じる都市計画道路「駅前線」が着工されました。



△土地区画整理事業の区域では移転に伴う住宅建設工事が始まっており（写真：左手前）、総合福祉センター跡地は宅地造成が行われています。（写真：右）



△徐々に形が見え始めてきた区画道路。



△新しい橋脚がいくつも立ち並ぶ光景は、新幹線開通への希望を抱かせてくれます。

飯山駅高架橋工事（新幹線本体工事）

千曲川を渡る菜の花大橋の飯山市側へ入ったところから、新幹線飯山駅に向け 14 基の橋脚と、高架橋や橋りょう等を作る工事が、昨年 2 月末より行われています。今年中には一部道路の上に高架橋がかかる予定ということで、日一日と飯山の街の姿が変わっていく様子を実感することができそうです。

なお、工期（土木工事）は平成 23 年の秋までの予定です。



△現在工事中の高架橋。この県道飯山野沢温泉線の上に高架橋がかかります。（道路手前が綱切橋方面）